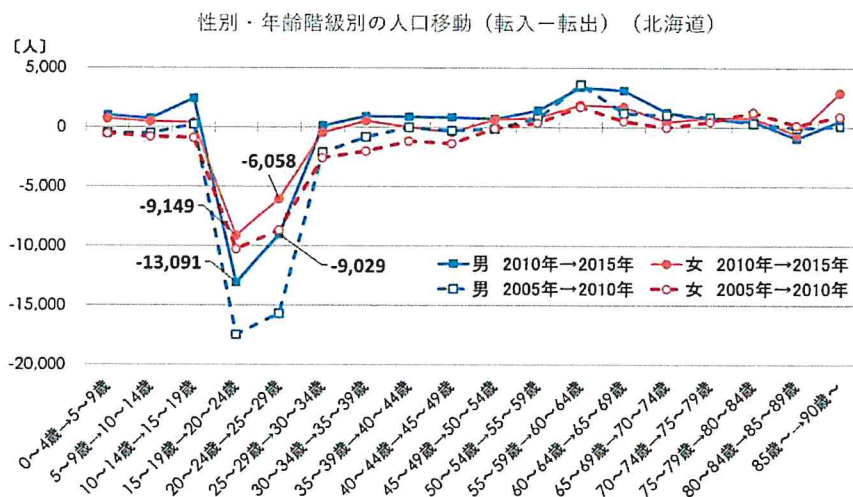


新たな Uターンのかたち 首都圏からの“後継社長”人材 Uターン支援
道内中小企業のための事業承継支援サービスを開始しました

進学・就職で北海道を離れた人材を「次期社長候補」として連れ戻すことにより、北海道経済の活性化に貢献します。

北海道発表の【人口ビジョン(改訂版)】によると、北海道から転出する人口が転入する人口を上回る唯一の年齢層は、10代後半から20代前半にかけての若年層です。これは、進学、就職のタイミングで北海道を離れる方が多いためであり、特に道外出身者が多い北海道大学では卒業生の実に7割が道外へ就職します。その後、30代～50代は道民の転出入に大きな動きはなく、退職タイミングである60歳前後でわずかながら転入者が転出者を上回ります。この傾向は直近10年間大きく変わっていません。(令和2年 北海道人口ビジョンより)

※この情報は北海道のオープンデータを利用しています



総務省「国勢調査」及び厚生労働省「都道府県別生命表」に基づき推定

学校基本調査（令和2年度、文部科学省）の調査では北海道出身の大学生は全国に2万1415人いますがそのうちの3873人（18%）が1都6県の大学に在籍しています。こうした進学を機に北海道を離れた人が、他県で就職、結婚や子育てを経て、そのまま北海道へ戻ることなく職業人生を終えるというという生き方が定着しています。弊社は2008年よりこうした

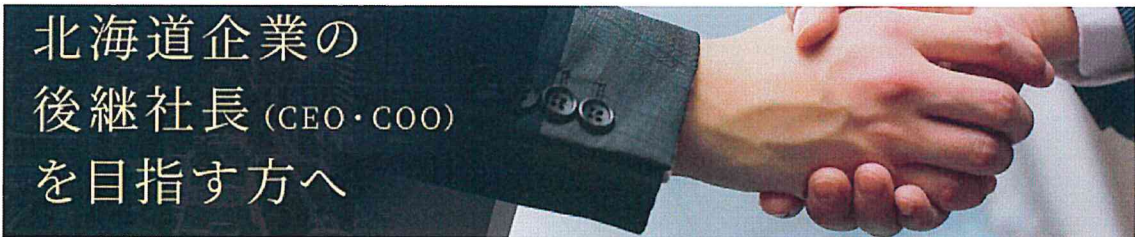
Uターン人材と道内企業との橋渡しを14年にわたり事業として取り組んできました。

北海道に根差し人材紹介事業を営んできた弊社には、道内の中小企業の経営者から会社の中核となる経営幹部や管理職の不足の声が多く寄せられます。昨今は経営者の高齢化が進んだことで幹部の不足に加え、「後継“社長”を探して欲しい」という声が増えております。北海道では72.2%の企業で「後継者不在」(2020年、㈱帝国データバンク)という調査もあり、日本全体でも休廃業・解散企業数は4万件を超えています(2020年、「休廃業・解散企業調査」㈱東京商工リサーチ)。

進学や就職を機に地元を離れた人材に次期社長候補という魅力あるポジションでのUターンを呼びかけることにより北海道に戻る機会として捉えていただければ、地元企業発展の新たな一手となるのではないかと。そのような想いの下、このたび地元の中小企業を対象とした事業承継支援サービスを開始いたしました。UIターンを考える方にとって、その動機の多くは子育て、親の介護、リタイア移住となっています。次期社長・幹部候補として地元企業へ転職するという、キャリアアップを動機としたUIターンの道を確立することで、進学・就職を機に地元を離れる北海道民にとっての新たなキャリア構築の可能性を示したいと考えております。

【専用ウェブサイト】

https://www.regions.co.jp/lp/js/lp_toc/index.php



北海道企業の
後継社長 (CEO・COO)
を目指す方へ

【お問い合わせ先】

リージョンズ株式会社

北海道札幌市中央区北1条西4丁目1-2 J&S リそなビル3階

URL : <https://regions.co.jp/> E-mail : info@regions.co.jp

TEL : 011-802-7494 FAX : 011-802-7506

担当 : 青山／佐々木